土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川　矢野川水系　花上上川　外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.2(堀田奥川)	**調査位置**	広島市安佐北区狩留家町　地内			**北緯**	34° 28′ 3.5″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 3月 16日 ～ 2021年 3月 17日	**東経**	132° 35′ 44.3″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 235.20m	**角度**	180°、上下、90°、0°、0°	**方位**	北 0°、270° 西、90° 東、180° 南	**地盤勾配**	水平0°、鉛直 90°37.3°
総削孔長	7.00m	**使用機種**		**試錐機**	東邦D1-B		
エンジン	ヤンマーNFD-12	**ポンプ**	東邦 BG-3C				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	234.40	0.80		礫混じり砂		茶褐～淡褐	rd2		完新世	表層は腐葉土主体で木根を混入する。GL-0.50mまで、細～中砂主体。以深は、部分的にφ20～30mmの角礫を混入する細～中砂主体。	
1	233.20	2.00		花崗岩		褐灰			後期白亜紀	花崗岩の強風化帯（DL～DM級）コアは岩組織を残すものの、指圧～ハンマー軽打でマサ土状に砕ける。	
2											
3				花崗岩		褐灰				花崗岩の風化帯（DH～CL級）。風化のため、コアは比較的脆い状態であり、ハンマー打撃で、マサ土状～繰状～岩片状に砕ける。GL-4.40m以深、5～10cm程度のコアで採取されるが、コア肌はざらざらしており、ハンマー打撃で岩片～短柱状に砕ける。	
4											
5	229.80	5.40									
6	228.20	7.00		花崗岩		淡褐灰				花崗岩（CM級）比較的硬質ではあるが、コア肌は若干ざらざらしている。亀裂を有し、10～30cmのコアで採取される。亀裂面には砂を多少混入する。	
7											
8											
9											

標準貫入試験

深度 (m)	N値	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.45	38	8	12	18	38 / 300		
2.00	150	50			50 / 100	100	
2.10		貫入不能			50 / 0		
3.00							
4.00		貫入不能			50 / 0		
5.00		貫入不能			50 / 0		
6.00		貫入不能			50 / 0		
7.00		貫入不能			50 / 0		

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				3/16
				3/17